

マイナー・プログラム一覧

2026 (令和8) 年度

こんな人におすすめ!

学問分野の枠にとらわれずに、自分の興味・関心に沿って学びたい!

学修創生型マイナー

マイナーとして学びたい分野やテーマが決まっている!

パッケージ型マイナー

NICEプログラムは、視野を広げたい人、何をやりたいか迷っている人、とにかく何かに挑戦したい人、なんとなく自信が持てない人など、すべての学生に開かれたプログラムです。
少しでもマイナーに興味のある人は、お気軽に「学修相談」までお越しください!

学修創生型マイナー (自己選択方式・14単位以上)
「分野横断デザイン」「分野横断リフレクション」各1単位を含む

○学修創生

パッケージ型マイナー (12単位以上)

【人文・社会科学分野】

- 心理・人間学
- 社会文化学
- 言語文化学
- 地域文化遺産継承学
- 芸術実践
- 法学
- 政治学
- 経済学
- ビジネス・アントレプレナーシップ
- ドイツ語
- ドイツ語〈発展〉
- 英語
- フランス語
- フランス語〈発展〉
- ロシア語
- ロシア語〈発展〉
- 中国語
- 中国語〈発展〉

【自然科学分野】

- 数学
- 物理学
- 化学
- 生物学
- 自然環境科学
- 機械システム工学
- 社会基盤工学
- 電子情報通信
- 知能情報システム
- 化学システム工学
- 材料科学
- 建築学
- 生物資源科学・流域環境学
- 応用生命科学・食品科学

【保健学分野】

- ヘルス・マネジメント

【学際分野】

- アグロ・フードアソシエーツ
(2025年度以前入学者のみ対象)
- ことづくり・マネジメント
- コミュニティ・マネジメント
- データサイエンスリテラシー
- 実践データサイエンス
- ジオパーク
- 地域災害環境システム
- ふるさと共創学
- MOT基礎
- 農学から始めるDXとGX
- GIS(地理情報システム)
- 医学物理学基礎
- 医学物理学基礎〈発展〉
- 核エネルギー・災害科学
- 留学×グローバル人材育成
- おいしさの科学DX
- 佐渡自然共生科学
- 保健理工学

※上に記載の内容は変更になることがあります。

※各マイナー・プログラムの科目リストは二次元バーコードにアクセスして「マイナー・プログラム一覧」のページをご確認ください。

〈問い合わせ先〉

新潟大学 学務部 教務課

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

TEL.025-262-6309 FAX.025-262-6991

E-Mail kyoumu-minor@ge.niigata-u.ac.jp

NICEプログラムについて、
くわしくはこちらをご覧ください。

<https://www.iess.niigata-u.ac.jp/niceprogram/>



リサイクル適性 **A**

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

発行日：令和8年4月発行



(Niigata University Interdisciplinary Creative Education Program)

新潟大学には、総合大学としての豊富な教育資源があります。

学生の皆さんが、学部の枠を越えて複数の分野を横断して学ぶことのできるしくみが、全学分野横断創生プログラム、通称「NICEプログラム」です。

「NICEプログラム」には、大きく2種類のマイナーがあります。

学生の皆さんが自分の興味・関心や問題意識に沿ったマイナーの学修を進められるよう

マイナー支援科目「分野横断デザイン」「分野横断リフレクション」の開設や、

アカデミック・アドバイザーによる学修相談など、充実したサポート体制が整えられています。



真の強さを学ぶ。

新潟大学

NIIGATA UNIVERSITY

新潟大学では、確かな専門の学びと幅広い学びを実現するメジャー・マイナー制を導入しています。「NICEプログラム」は、学生の皆さんのマイナーの学修を応援する教育プログラムです。

メジャー・マイナー制とは？

メジャー
 入学した学部の学位プログラムで学ぶ専門分野のことです。2年次から本格的にスタートします。
 (学位プログラムの決定時期は、学部によって異なります。)

マイナー
 メジャー以外の専門分野のことです。新潟大学では40を超える多様なマイナー・プログラムを提供しています。

総合大学の豊富な教育資源を活かし、学生一人一人が学びをデザインする

新潟大学のメジャー・マイナー制の特徴

従来の学部の枠にとらわれない、複数の専門領域を横断して学ぶことができます。

ポイント1

学部で学ぶメジャーをベースに、幅広い分野をマイナーとして学ぶことができます。



ポイント2

学生一人一人の問題意識に沿った分野横断型の学修を自身でデザインできます。



ポイント3

学生の皆さんが総合的、複合的な学びから自ら課題を発見し、解決方法を見つけ出す力を身につけることができます。



社会的課題に複眼的視野によりアプローチできる人材の育成

メジャーとマイナーを柔軟に組み合わせた学修

マイナーの学修の4年間の流れ (学修創生型マイナーの場合)



マイナーの学修のサポート体制

■ マイナー支援科目「分野横断デザイン」「分野横断リフレクション」

「分野横断デザイン」はNICEプログラムの「導入科目」です。この授業では自分の興味・関心を起点に探究課題を見つけ、マイナーの学修の計画を立てます。「分野横断リフレクション」は「集大成科目」です。マイナーの学修の達成点を明らかにし、メジャーと関連させて、新潟大学での自らの学びを整理します。両授業とも、学生同士のグループ学習による学びを重視しています。

■ アカデミック・アドバイザーによる「学修相談」

NICEプログラムには、アカデミック・アドバイザーと呼ばれる教員がいます。アカデミック・アドバイザーは、マイナー支援科目を担当するほか、「学修相談」で、学生の皆さんがもっている興味・関心や問題意識をマイナーの学修につなげていくサポートをします。マイナーの学修について迷ったとき、マイナーの学修中にわからないことがあったときなど、総合教育研究棟D205 (NICEプログラム室) で相談することができます。



NICEプログラムをはじめている人は？



(2025年度入学)

メジャー:工学部 工学科 融合領域分野
 パッケージ型マイナー「ヘルス・マネジメント」

総合大学の強みを生かし、自らの可能性を広げることができます！
 厳選された講義の中から履修するものを選択するだけで、迷わずスムーズに履修開始でき、
 またサポート体制も整っています。ぜひ充実した大学生活送ってみてください！

Q. 「ヘルス・マネジメント」はどんなマイナー・プログラムですか？

A. 「ヘルス・マネジメント」は、医学部保健学科・放射線技術学科・検査技術学科の講義を中心としたマイナー・プログラムです。このプログラムに含まれる講義では、第一線で活躍する教授から専門的な医療について学ぶことができます。加えて、国内外の地域コミュニティにまで目を向け、専門的な医療知識を身に付けることができる講義がパッケージ化されています。

Q. なぜ「ヘルス・マネジメント」を選択したのですか？

A. 私は、大学入学前から医工学の学びを実現したいと考え、医工学の学びを実現することができる工学部融合領域分野を選びました。しかし、私の所属する分野で学べる医工学の学びだけでは、十分に医療知識を身に付けることができなかつたと思います。そこで、医療における専門知識を学ぶことができ、スムーズに履修科目が選択できるパッケージマイナーの「ヘルス・マネジメント」を選択しました。また、私が重要視しているグローバルな視点での学びが実践できる点も履修に踏み切る1つの大きなポイントになりました。

Q. 「ヘルス・マネジメント」から得られたものはありますか？

A. 実際に患者さんと接する立場に立って医療を見渡す視点が身につきました。これにより、実際の看護行為から分かる医療機器の不自由さやコミュニケーションの重要性について理解が深まりました。また、医療行為は世界共通であることも身に染みて実感するとともに、効率と正確性を兼ね備えた万国共通で利用可能なAI・ロボット医療の未来への可能性を強く感じました。



(2025年度入学)

メジャー:経済科学部 総合経済学科
 学修創生型マイナー「農業と地域社会の未来を作る!」

メジャーに加えて新たな学問的視点を持つことができます。学部選びに迷った人、
 幅広い分野に関心がある人をはじめ、自分の将来を考えるうえで、
 複数の分野に触れる経験は大きな財産になること間違いなしです！

Q. マイナー・プログラムを始めたきっかけは何ですか？

A. 興味関心の幅が広く、やりたいことが決まっていなかったため、汎用性のある経済学をメジャーに選びましたが、本当に学びたいことは何なのか、このまま経済学を続けてよいのかと悩んでいました。そんなときにNICEプログラムのガイダンスがあることを知り、参加したことがきっかけです。「自分の学びたいことを決めるなら今かもしれない」と感じたことを覚えています。そこから分野横断デザインを履修し始め、自分の関心と向き合うことができました。

Q. 「メジャー・マイナー」を実感した経験について教えてください。

A. 履修した授業には学部の異なる学生が多くおり、同じ話題でも捉え方や意見が大きく異なることに驚きました。また、これまで知らなかった分野に触れる中で、自分が知らないことの多さを実感しました。マイナーの学習を始めてから、物事の見え方が広がり、まだまだ自分に成長の余地があると前向きに感じています。文系、理系の枠に縛られることなく、好きな分野を学べる環境は「メジャー・マイナー」の大きな魅力だと思います。

Q. 「農業と地域社会の未来を作る!」はどんなマイナーですか？

A. 中学校の授業をきっかけに、農家の高齢化や耕作放棄地の増加など、農業の抱える課題について関心を持ちました。日本の主食であるお米をはじめ、食を支える農業がこれからも続いていくために何が出来るのかを考えたいと思い、このマイナーを自ら設計し、取り組んでいます。また、農業が続いていくためには地域の活力も欠かせません。マイナーを学ぶうえで、地域に根差した農業のあり方を提案できるようになりたいです。